Excelにおける統計解析方法

計測標準フォーラム

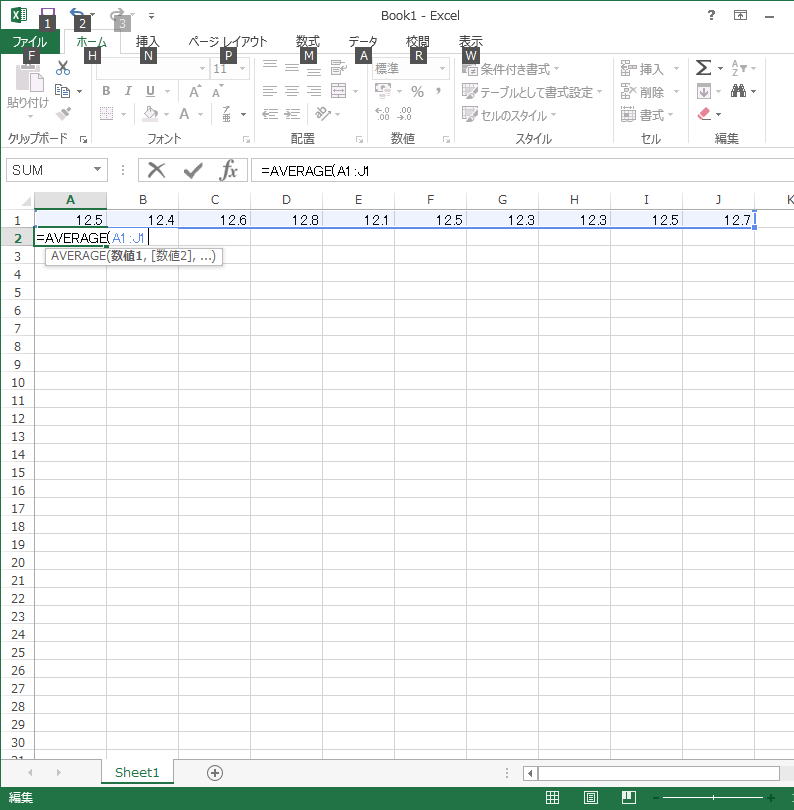
計量標準等トレーサビリティ導入に関する調査研究WG2

制作：産業技術総合研究所 計量標準総合センター

田中秀幸，城野克広

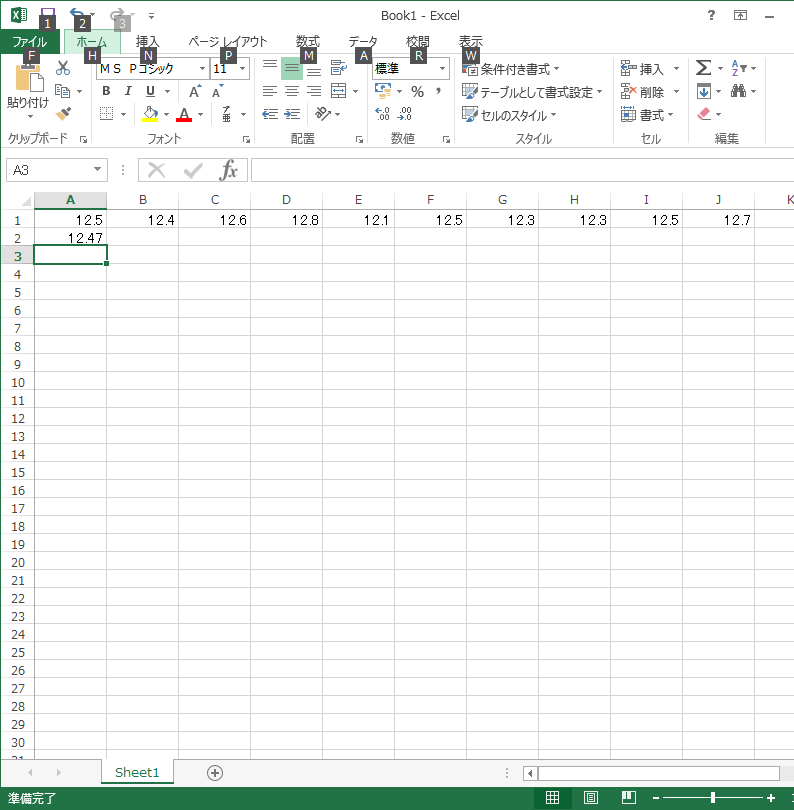
**Excelの関数を用いる方法**

平均値

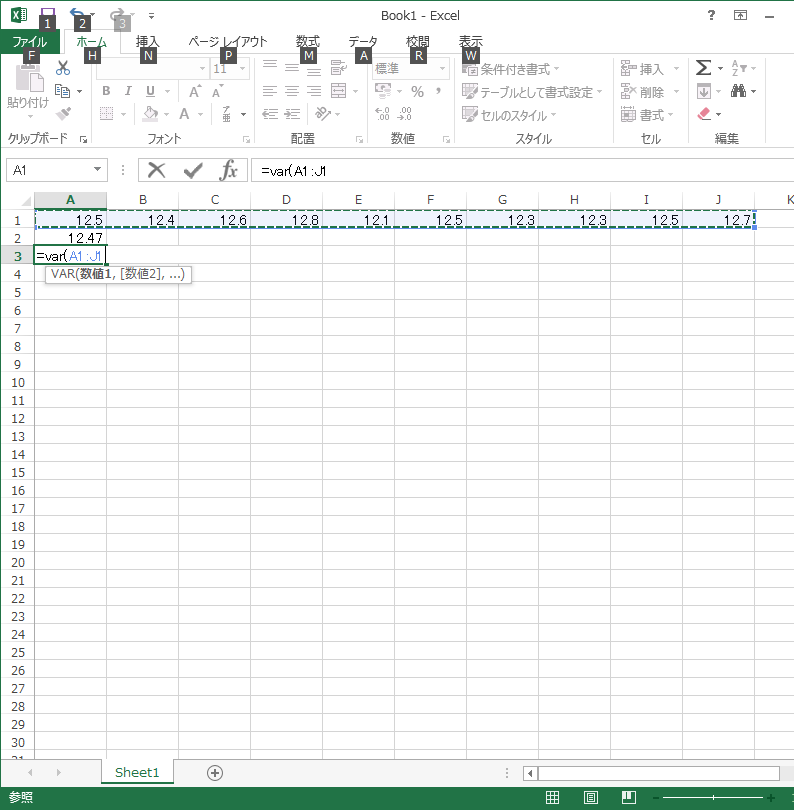


関数：averageを用いる

結果

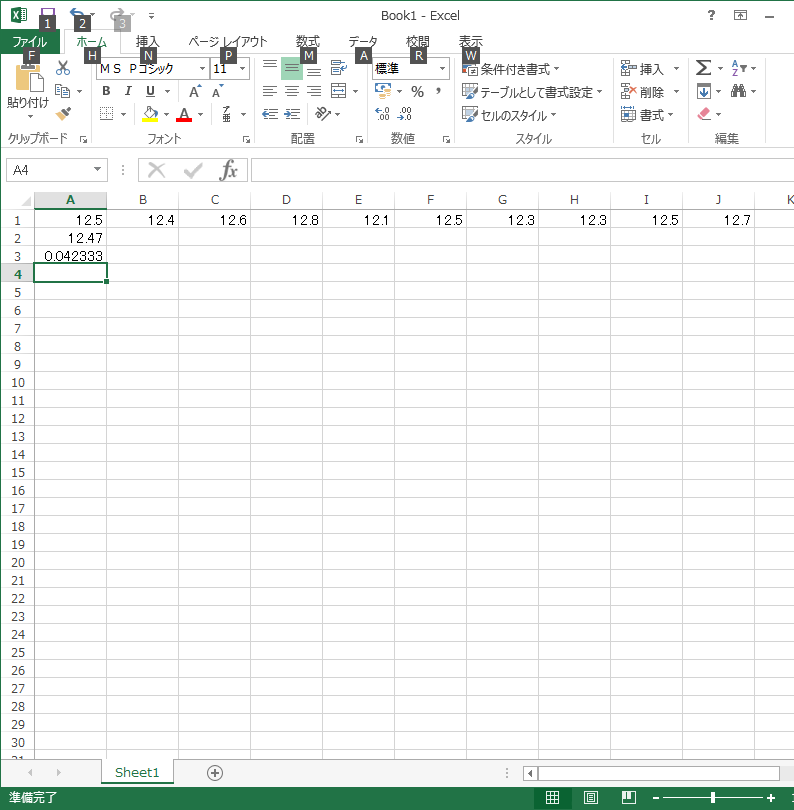


分散

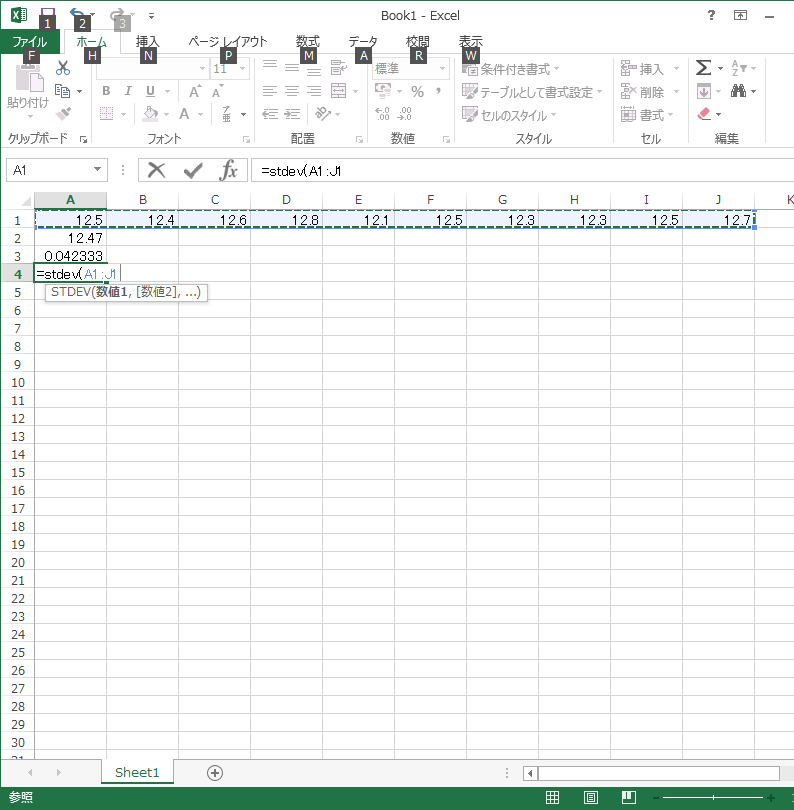


関数：varを用いる

結果

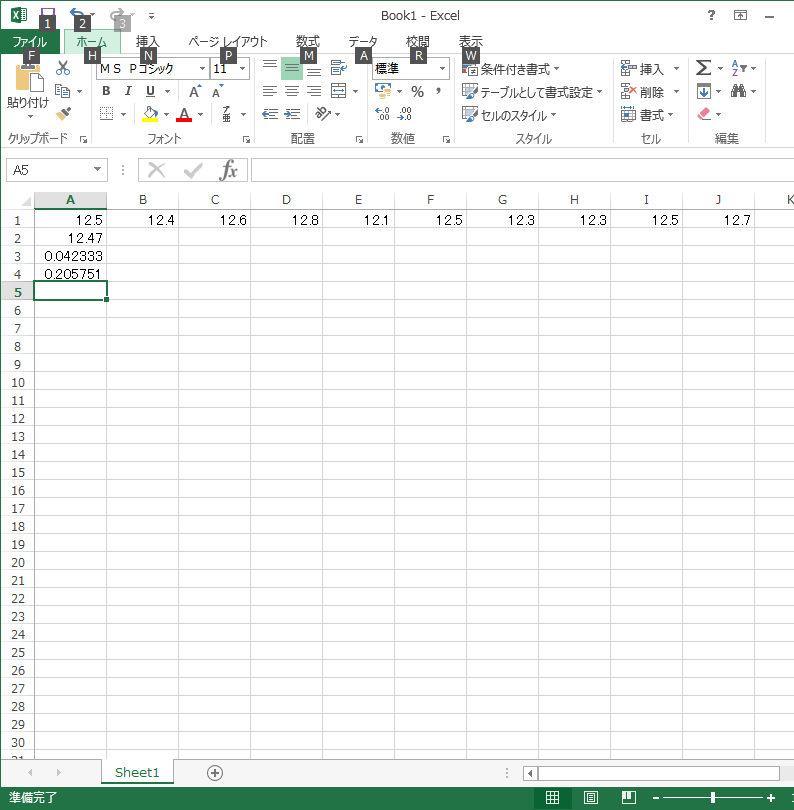


標準偏差



関数：stdevを用いる

結果



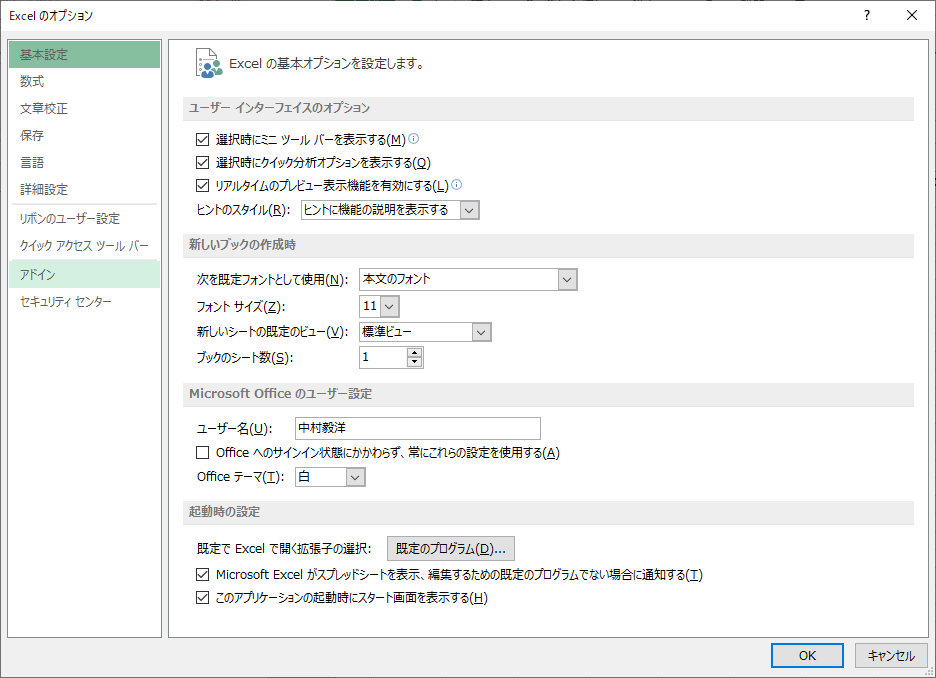
**Excelに入っている統計解析ツールを用いる場合**

**Excel2013以降でのインストール方法**

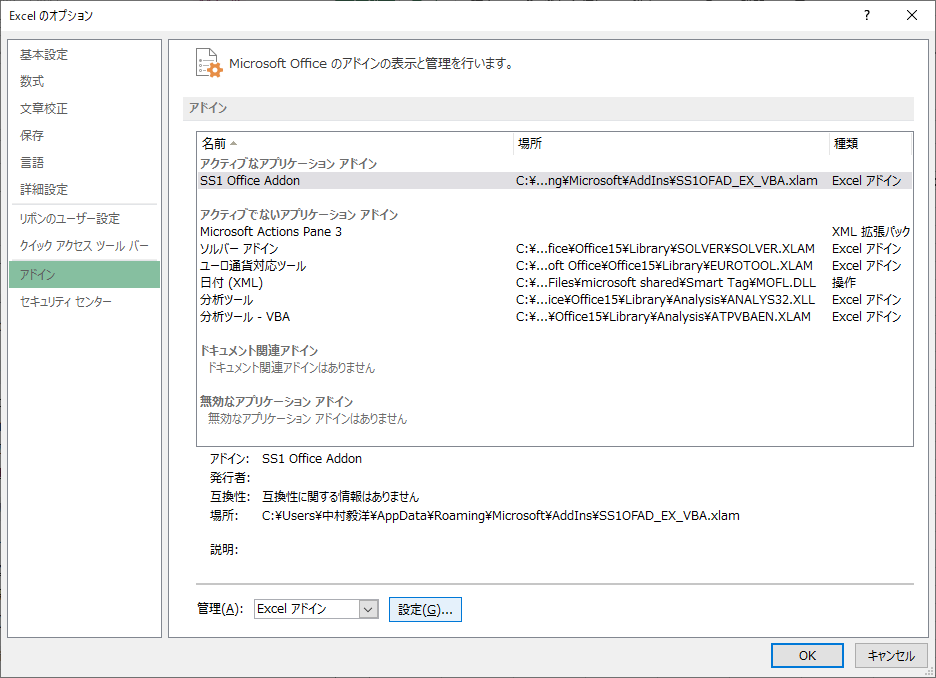
1:ファイルタブをクリックし、オプションを選びます。



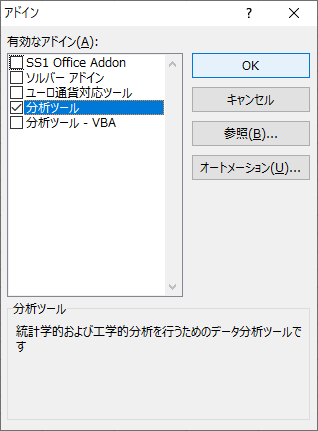
2:[アドイン]をクリックします。



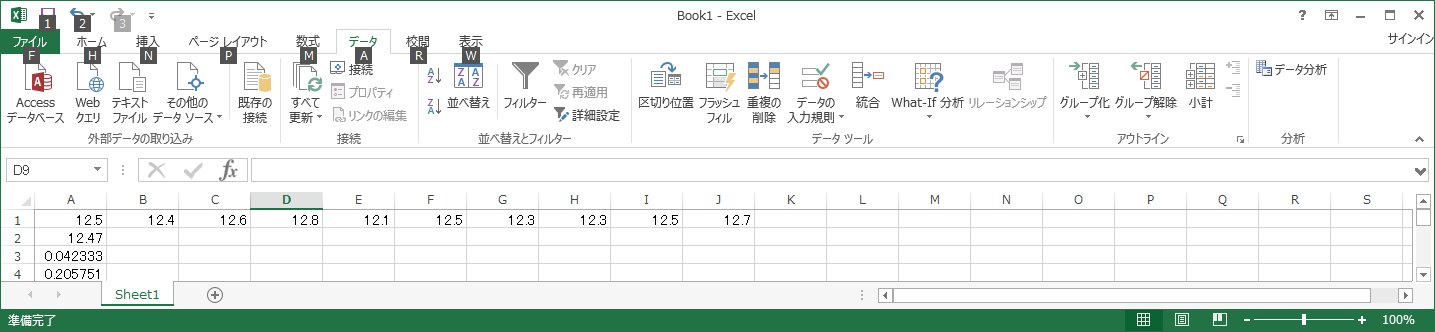
3:[管理]ボックスの[Excel アドイン]の隣の[設定]をクリックします。



4:[有効なアドイン]ボックスの一覧で、[分析ツール]チェックボックスをオンにして[OK]をクリックします。

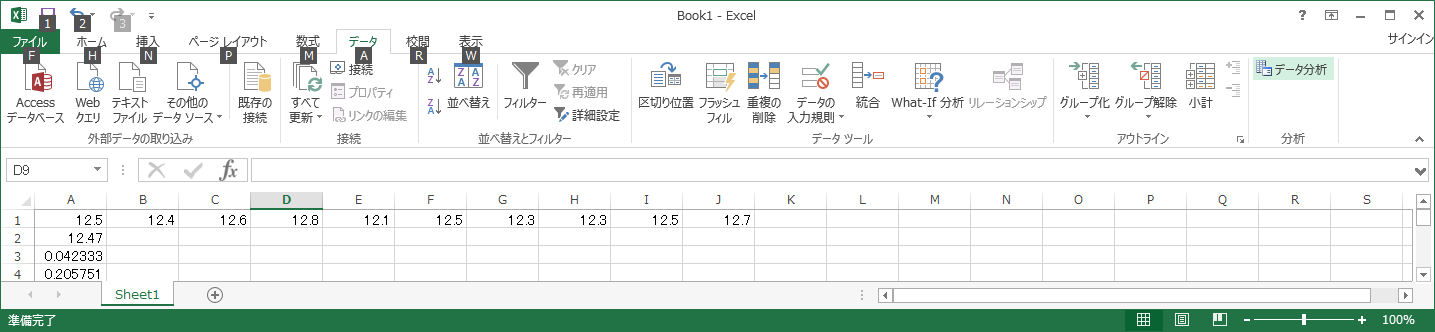


5: [データ]タブ内に分析ツールが現れ，分析ツールが使用できるようになります。

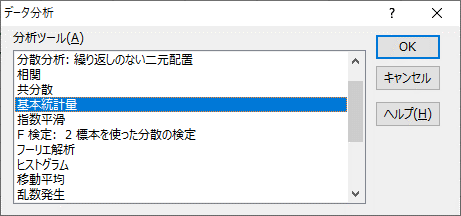


**分析ツールにある「基本統計量」の使い方**

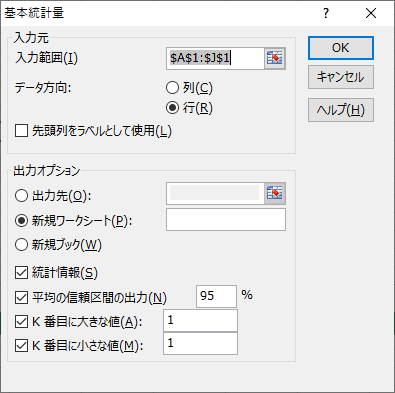
1：「ツール」メニューに追加された「分析ツール」を選択する．



2：表示されたメニュー内の「基本統計量」を選択



3：次のようなウインドウが開き，指定されたデータを入力，選択する．



4：結果が表示される．

